

## 感染防止対策について

今大会は以下の感染防止対策等を行った上で実施することとする。

### 1 参加チームによる感染予防品の用意

- ・当日、各参加チームは**必ず「検温器」、「消毒液」、「マスク」**を用意し、感染予防対策を行うこと。

### 2 球場施設への入場者

- ・球場敷地内に入場できるのはチームの責任者、監督、マネージャー、選手に加え、応援者の入場も可能とする。

### 3 試合開始前

- ・~~密を避けるため参加者が球場敷地内に入場することができるのは、**試合開始90分前**からとする。~~
- ・大会当日、試合開始前にチームの責任者、監督、選手の健康状態と連絡先等を記載する「**健康チェックシート**」を本部に提出すること。
- ・体調が良くない場合や、家族等に感染が疑われる方がいる場合は参加を見合わせる。
- ・入場者は、球場敷地内へ入場する前に検温を実施すること。
- ・~~入場者は、球場敷地内では、原則、マスクを着用すること。~~

### 4 試合及び練習中

- ・試合開始前、終了後の整列及び挨拶は~~グラウンド内では行わず、両チームお互いのベンチ内から行うこと。~~本部および審判員の指示に従うこと。
- ・~~競技中のマスクの着脱については認めるが、ベンチ内に居る時には全員がマスクを着用することを推奨する。ただし、熱中症予防に配慮すること。※競技環境および競技の特性を考慮し、選手ならびに球審のマスク着用の義務付けは行いません。~~
- ・~~人との距離を2メートル確保する。~~ベンチ内では人との距離を一定間隔保つよう努力すること。
- ・全選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控える。
- ・必要以上に大きな声で会話や応援等を行うこと、肌が触れ合うハイタッチ等は禁止とする。

### 5 試合終了後

- ・試合に関する反省会等は実施せず、速やかに着替え、球場施設内より退場すること。
- ・ゴミは各自で持ち帰ること。
- ・大人数による宴会、飲み会等の実施は控えること。

### 6 その他

- ・入念な手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ・唾、痰を吐く行為は禁止とする。
- ・タオル、ペットボトル、コップ等の共有は避けること。
- ・活動後、コロナウイルスに感染した場合は速やかに京都私立病院協会に報告すること。